

第2回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録

			記録者	業務委託受託事業者		
供覧	部長	次長	課長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件名	令和7年度第2回「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」官民連携調整会議会議録					
日時	令和7年11月18日（火）午後1時30分～午後3時30分					
場所	龍ヶ崎市庁舎附属棟2階 第1・2会議室					
出席者	[委員] 流通経済大学(オンライン)、龍ヶ崎市観光物産協会、たつのこまちづくりパートナーズ、クラブ・ドラゴンズ(オンライン)、常陽銀行、関東鉄道、茨城県山岳連盟、スポーツビズ(オンライン)					
	[市] 総合政策部次長、総務部次長、福祉部次長、健康スポーツ部次長、教育委員会事務局次長 [事務局] スポーツ推進課					
	[令和7年度スポーツクライミングのまち龍ヶ崎推進支援事業業務委託受託事業者] デロイトトーマツコンサルティング合同会社（ファシリテーター）					
会議の内容	議 事 (1) 開会挨拶 (2) 本日の位置づけ (3) 各事業の進捗共有及び意見交換 (4) 今後のスケジュールの共有 (5) その他 (6) 閉会					
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由		年 月 日		
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）				
	発言の内容（要旨）					
事務局	〔開会挨拶〕					
ファシリテーター	〔本日の位置づけの共有〕					
ファシリテーター	それでは、続いて各事業の進捗状況や今後の実施方針を共有いたします。各事業に関連性の深い方には都度ご意見を頂戴できればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。まずは「学校連携」についてご説明いたします。					
ファシリテーター	〔説明〕					
ファシリテーター	学校に仮設ウォールを持ち込んでの体験機会の確保についてコメントを伺えますでしょうか。					
委員	学校では年間行事が決まっているため、設置に向けては早めの日程調整が必要です。また、12月だとインフルエンザが流行る時期でもあるため、そのあたりも考慮して余裕を持った日程調整が必要になると感じています。					
ファシリテーター	たつのこアリーナに移動して体験会開催を実施するパターンについて、注意点等あれば伺えますでしょうか。					
委員	11月8日に開催した体験会は好評だったと聞いています。アリーナにて独自に開催しているスクールや体験会も15人程度が上限ですが参加率が高い状況です。安全管理、指導者確保ができれば開催自体は難しくなく、日時の調整、事前の告知さえあれば参加者は集めやすいと考えています。					

ファシリテーター	ありがとうございます。その他学校連携でコメントがあれば伺えますでしょうか。
委員	理想像として、龍ヶ崎市に住む全こどもの身近にスポーツクライミングができる環境をつくとありますが、それ自体は良いことだと思いつつ、体験機会を全児童・生徒に用意したうえで、その後はやりたい人に絞って環境を整えていくことも方法の一つだと思っています。
委員	こどもが気軽に遊びの延長でできるとよいと思います。体育授業は半ば強制的になってしまう可能性もあるため、屋外に遊び場としてつくることも気軽さをつくる上では必要だと考えます。
ファシリテーター	肋木を期間限定で学校に回し、自由開放する案も出ています。屋外については、産業祭で設置する仮設ウォールの活用も今後検討したいと思っています。その他、「学校連携」に関してご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「体験会開催」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	親世代を含めた体験機会の創出についてコメントがあれば伺えますでしょうか。
委員	11月8日開催の親子体験会のアンケート結果から続けたいという声が多いため、次のステップとなる環境の整備が必要だと感じました。
委員	体を動かす機会の提供にあたり、空間・仲間・時間・手間が必要と言われていいます。その中でも、時間をいかにつくるかは難しく、日常生活に含めてもらうためには計画が必要になると思いました。
委員	スポーツクライミングに興味を持つ層について、小3までは関心が高く、親子で遊ぶことも多いですが、以降は野球やサッカーに流れていくイメージです。その点を頭に入れながら議論していく必要があると思っています。
委員	11月8日開催の親子体験会のアンケートについては、クロス結果は見てみたいと思いました。実際に見に行きましたが、親も楽しそうだったのが印象的です。しっかり機会を継続的につくっていければと思います。
ファシリテーター	その他、「体験会開催」に関してご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「大会の誘致・開催」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	本アクションについてコメントがあれば伺えますでしょうか。
委員	産業祭で大会の告知はしっかりとできればと思います。その他イベントもあるため、大会周知の場として活用していくべきだと思います。
委員	大会日程の告知はいつ頃を想定しているのでしょうか。大会が重なる場合はどちらに出るかで判断することになるため、日程の周知は早めに動いていくべきだと考えています。また、ジムに大会のポスターがあればより効果的だと思います。
ファシリテーター	10月に日程の告知は行い、野口さんのSNSでも周知してもらっています。今後は選手募集のタイミングや記者会見などで周知を行う予定です。また、産業連携や吹奏楽のコンテンツも検討しておりますので、決まり次第そこも周知をしていく想定です。なお、ポスターの展開にあたっては、ぜひご協力いただきたいと思います。
ファシリテーター	その他、「大会の誘致・開催」に関してご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「地域の名物等との連携」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	事業者との連携にあたり、事業アイデアや必要な支援等についてコメントがあれば伺えますでしょうか。
委員	大会のプロモーションと合わせてシャトルバスの運行などは考えられます。
委員	他のスポーツをメインでやっている層を取り込むためには、スポーツクライミングが様々な運動の向上に繋がるものとして、取組を打ち出していくこともよいのではないかと考えています。
委員	連携例として物品販売とありますが、大会等の会場での販売か、又は事業者の店舗どちらになるでしょうか。

ファシリテーター	限定せず広く展開していく想定です。
委員	事業者との意見交換会にて、事業者側から懸念点などは挙がりましたか。
ファシリテーター	市場性が見づらいという意見が挙がりました。現在練習環境がない現状の中で事業者としても踏み出しづらい状況と捉えています。
ファシリテーター	その他、「地域の名物等との連携」に関してご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「市内に向けたプロモーション」「市外に向けたプロモーション」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	情報発信に関しては今までもご意見を頂戴していましたが、いかがでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「スポーツクライミング環境整備」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	本アクションについてコメントがあれば伺えますでしょうか。
委員	施設の整備が進んでいる場所はあるでしょうか。
ファシリテーター	佐賀県で施設整備の取組事例があります。龍ケ崎市では、エントリーレベル、練習環境、大会開催といった小・中・大の施設規模の整備について、施策展開や財源などの多角的な視点から必要性や実現可能性を検討する必要があると考えています。
委員	選手の練習機会を確保するためには、施設は必須となります。龍ケ崎市では、クライミングの動作に触れる機会として肋木クライミングウォールを設置しましたが、競技者を目指して練習するような施設はない状況です。公共施設の例としては、銚田のとくしゅくの杜、葛飾の東金町運動場スポーツクライミングセンターあたりではないでしょうか。なお、レベルを分ければ同じ施設内でも競技者とエントリーレベルが楽しめると考えています。一方で、民間ジムもあるとよいのですが、龍ケ崎市や近隣市町村に民間ジムがない状況を踏まえると、龍ケ崎市に民間ジムを設置する意義はあると思います。
ファシリテーター	施設整備にあたり、財源確保の視点で気になる点があれば伺いたいと思います。
委員	活用可能な補助金があるのかといった点や融資を検討するのであれば集客が見込めるのかといった点について精査する必要があると考えます。
ファシリテーター	その他、「スポーツクライミング環境整備」に関してご意見はございますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「人材確保」「資金調達」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	ご意見のある方はいらっしゃいますか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	続いて「今後のスケジュールの共有」についてご説明いたします。
ファシリテーター	〔説明〕
ファシリテーター	次回の官民連携調整会議は3月上旬を予定しておりますが、不明点や気になる点がある方はいらっしゃいますでしょうか。
全委員	〔なし・内容了承〕
ファシリテーター	では、最後に全体を通して事務局からコメントをいただきます。
事務局	「スポーツクライミングのまち龍ケ崎」の認知度はまだまだ足りない状況です。いかに今年度作成するコンテンツを活用していくかや効果的な施策展開について官民が連携して取り組んでいくことが重要となるため、引き続きご協力いただきたく思います。
ファシリテーター	ありがとうございました。 他にご意見はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 それではこれもちまして、第2回「スポーツクライミングのまち龍ケ崎」官民連携調整会議を閉会いたします。